

時代劇 七人の侍 SEVEN SAMURAI

野武士の略奪により困窮した百姓に雇われた七人の侍が、身分差による軋轢を乗り越えながら、野武士の一団と戦う。1954年の第11回ヴェネツィア国際映画祭銀獅子賞に輝いた、黒澤明監督の代表作。とある部落の長老は、「腹を空かせた侍を雇え」と告げ、野武士の襲来を撃退しようとする。かくして集まった侍は、七人。侍と百姓との葛藤や交流、そしてクライマックスの野武士との決戦までを綿密に描いた超大作時代劇。

作品詳細

- 監督：黒澤明
- 主演：三船敏郎
- 製作：1954年
- 収録時間：207分
- 豪規制区分：PG

ここに注目

「世界の黒澤明」に注目。3時間半の長尺を通じて視聴者を魅了させる物語の密度、画面から来る圧倒的圧迫感、正確無比な時代考証など、本作品は世界中の映画監督に大きな影響を与え続けてきた。「侍」の本質に迫った本作でもあり、黒澤映画の世界を堪能できる。

時代劇 乱 RAN

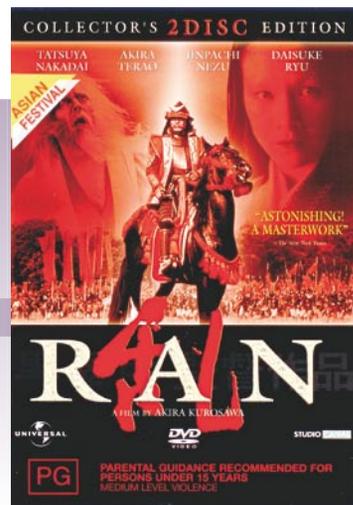
戦国の世を生き抜き、年老いた武将、一文字秀虎は3人の息子に領土を分割するにあたって、「1本の矢はたやすく折れるが、3本束ねた矢を折るのは難しい」と息子達に互いの協力を促すのだが…。主人公と3人の息子との確執、兄弟同士の擾乱を描いた作品。シェイクスピアの「リア王」に黒澤明監督独自のエピソードを加え、大規模な合戦シーンを交えて展開する悲劇。1985年英国アカデミー賞受賞作品。

ここに注目

圧倒的なスケールで描かれる「合戦シーン」に注目。鎧を身にまとい、騎馬隊を組んで相手陣に乗り込んでいく姿は、まさに16世紀の日本の戦国時代。家紋を掲げ、刀と弓を巧みに操る、侍の闘志が観てとれる。城が燃えるシーンは約4億円もかけて撮影されたとされている。

作品詳細

- 監督：黒澤明
- 主演：仲代達矢
- 製作：1985年
- 収録時間：72分
- 豪規制区分：PG



時代劇 座頭市 ZATOICHI

時代劇史上に残る名作シリーズ『座頭市』を、芸人であり映画監督の北野武が大胆にリメイクした作品。2003年の第60回ヴェネツィア国際映画祭銀獅子賞受賞。ある宿場町に現れた金髪頭に朱塗りの杖を持った盲目の按摩、座頭の市。居合の達人でもある彼は、町民を苦しめる悪党の悪行の数々を知り、彼らのために一肌脱ぐことになる。町を牛耳る悪玉を相手に大暴れする盲目のヒーローの姿を描いた痛快アクション。

作品詳細

- 監督：北野武
- 主演：ビートたけし
- 製作：2003年
- 収録時間：111分
- 豪規制区分：MA15+

ここに注目

北野武が創り上げる「チャンバラの現代アレンジ」に注目。エンディング直前に繰り広げられる下駄を履いたタップダンスをはじめ、農民がリズムカルに畑を耕すシーンなど音やリズムを使ってコミカルにも表現している。異色な組み合わせを見事に融合させた、北野の作品技法を存分に味わえる。